

# 2018年 ルピナスの各事業所の方針・重点目標

## 居宅介護支援事業所

- 方針
  - 要介護状態となった場合でも、ご本人・ご家族の望みと必要性を重視し、住み慣れた場所で快適な在宅生活や介護が継続できるよう支援の提供に努める
- 重点目標
  - 新システム(Team)の有効利用
  - 自立支援や必要性に視点を置いたプラン作成に努める

## 訪問看護

- 方針
  - 利用者様及びご家族の自立を支援します
  - 笑顔と傾聴に心がけます
  - 相談には誠意を持って丁寧にお答えします  
～居宅介護支援事業所、関係市町村、地域の保健・医療・福祉関係と密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます～
  - 必要な時に必要な訪問看護の提供が行えるよう実施体制の整備に努めます  
～自ら提供するサービスの質を評価して質向上を図るとともに、看護技術や知識の向上に日々研鑽します～
- 重点目標
  - 新システム(Team)の運用向上
  - 利用者様やご家族が安定した状態で療養を継続できるように、訪問看護での情報が正しく、適切な時期に主治医や訪問薬剤師、ケアマネージャー、介護士などのチームメンバーに伝わる

## デイサービス

- 方針
  - 利用者様を尊重し、常に利用者様の立場に立ったサービスの提供を目指します。
  - 「るぴなすを利用して良かった」と思っただけできるよう、共に笑い、明るく過ごせる場所、自分らしい生活が送れ安心感のある居心地の良い場所づくりを目指します。
  - 地域との結びつきを大切にします
- 重点目標
  - 利用者の立場に立ち、その状況に応じた対応をしていく
  - 季節を感じていただけるような行事を計画し実施する
  - 利用者様、ご家族、ケアマネージャー訪問看護との連絡を密接にする

## 看護小規模多機能型居宅介護

### ■方針

- ご本人の思いを大切に気持ちに寄り添い、望む生活へ向け支援する。その為には専門知識・技術の向上に努め、ケアの質の向上を目指す。
- 職員同士お互いを思いやり、チームワークを大切にする。
- 介護職の役割を理解し適切なケアを行い、必要に応じて医療職と連携し、最期までご本人の望むように過ごせるよう支援する。
- 問題発生時は、解決に向け全員で前向きに努力する。

### ■重点目標

- 定期的に、事故防止策を話し合う機会を作る。
- 災害対策マニュアルを基に、行動手順を決め訓練していく。
- 目標と達成状況を確認しながら、介護計画が適切であるか見直していく。
- 介護職から医療職への伝達方法を含め、介護職員のわからない事を挙げ、学んでいく。
- 地域との関わりについて話し合い、実行していく。まずは、るぴなすで開催されている地域のお茶会や夜の茶の間への参加を検討する。

## 総務部

### ■方針

- ご利用者、ご家族、職員、地域と共に創る居心地の良さと居場所の良さの提供を目指す
- ひとりひとりが役割と専門性をもって生き活きと働ける環境づくりを目指す
- 地域の丸ごと受け止める場としての拠点を目指す

### ■重点目標

- 広報活動、情報発信の充実
- 法人全体での理念、情報共有と理解
- 地域の拠点活動の提案、実施
- 個別目標の管理、ヒアリングの実施
- 職員育成計画の作成